

患者さんへ

関節リウマチ地域連携パスのご案内

『地域連携クリニカルパス』では、「かかりつけ医」と当院の「リウマチ専門医」が連携し、役割を分担して患者さんの治療にあたります。

- ・日々の診察と薬の処方のかかりつけ医が行います。
- ・節目の診察、検査、入院は市立東大阪医療センターが担当します。

また、患者さんの診療情報は、かかりつけ医と市立東大阪医療センターで共有致しますので、患者さんは必要な治療をスムーズに受けることができます。

